

らんぱん

(府高PTAだより)

編集・発行
大阪府立高等学校PTA協議会
広報委員会
大阪府中央区系屋町2丁目1-1
三和センチュリービル302号
TEL 06 (6809) 6440
FAX 06 (6809) 6445
E-mail: oskpk@angel.ocn.ne.jp
http://ophspta.net/

＜主な記事＞

2,3面 研究集会(事例発表)
4面 学校紹介(5校)



訪問シリーズ(76) 東住吉総合高等学校



フレーズに、あなたの「なりたい自分」を「応援する学校」です。

正月気分も冷めやらない平成31年1月21日、大阪市平野区の東住吉総合高等学校を大阪府立高等学校PTA協議会役員が訪問させていただきました。

ご多忙中にもかかわらず、校長先生、教頭先生、PTA担当の先生が、快くお迎えくださり、早速会議室で学校の概要説明をお伺いいたしました。以下はその内容です。

東住吉総合高校は、「探そう 東総 明日の自分！」をキャッチフレーズに、総合学科として特に、自分の興味、将来の職業選択を視野に入れた自己の進路への自覚を深めさせる学習を重視し、生徒の個性を生かした主体的な選択や実践的・体験的な学習を重視しています。

沿革
1963 (昭和38) 年 大阪府立東住吉工業高等学校として開校
2005 (平成17) 年 大阪府立東住吉総合高等学校
多部制単位制I・II部 総合学科として改編
2012 (平成24) 年 大阪府立東住吉総合高等学校
全日制総合学科として改編

教育方針
多様な生徒のニーズにあった総合学科をめざし、創造性豊かな人材育成を図る。この達成のため、特に、次のような人間形成に努める。

カリキュラム
1年次では、普通科目を中心に学習し、選択科目4単位と、総合学科特有の「産業社会と人間」という授業で2年次に向けた系列選択、また自身の将来の進路について学習します。そして、2年次より6系列の中から1つの系列を選択します。

○ビジネス系列
経済社会の一員として望ましい心構えを身につけ、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てます。商業や情報を中心に参加型の授業を行っています。

○文化と教養系列
興味・関心に応じた学習をし、幅広い教養を身につけることを目標にしています。学校外からも講師を招いています。

○電気技術系列
電気に関する基礎から応用までの知識と技術を学びます。

○住環境系列
快適で安全な住環境を作りだすための基本的な建築、インテリアの知識や技術を学びます。

○機械技術系列
金属を削ったり、曲げたり、溶かしたりとものづくりに関する基礎から加工技術までを学びます。

○英数系列
4年制大学や短大、看護系専門学校などへの進学を目標にしています。

○P.T.A活動
本校のP.T.A活動は、P.T.A総会をはじめ、年間3回の行事を中心として活動を行っています。

○電気技術系列
電気に関する基礎から応用までの知識と技術を学びます。

○住環境系列
快適で安全な住環境を作りだすための基本的な建築、インテリアの知識や技術を学びます。

○機械技術系列
金属を削ったり、曲げたり、溶かしたりとものづくりに関する基礎から加工技術までを学びます。



○文化と教養系列
興味・関心に応じた学習をし、幅広い教養を身につけることを目標にしています。学校外からも講師を招いています。

○電気技術系列
電気に関する基礎から応用までの知識と技術を学びます。

○住環境系列
快適で安全な住環境を作りだすための基本的な建築、インテリアの知識や技術を学びます。

○英数系列
4年制大学や短大、看護系専門学校などへの進学を目標にしています。

○P.T.A活動
本校のP.T.A活動は、P.T.A総会をはじめ、年間3回の行事を中心として活動を行っています。

○ビジネス系列
経済社会の一員として望ましい心構えを身につけ、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てます。商業や情報を中心に参加型の授業を行っています。

○文化と教養系列
興味・関心に応じた学習をし、幅広い教養を身につけることを目標にしています。学校外からも講師を招いています。

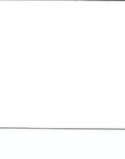
○電気技術系列
電気に関する基礎から応用までの知識と技術を学びます。

○住環境系列
快適で安全な住環境を作りだすための基本的な建築、インテリアの知識や技術を学びます。

○英数系列
4年制大学や短大、看護系専門学校などへの進学を目標にしています。

○P.T.A活動
本校のP.T.A活動は、P.T.A総会をはじめ、年間3回の行事を中心として活動を行っています。

○電気技術系列
電気に関する基礎から応用までの知識と技術を学びます。



○ビジネス系列
経済社会の一員として望ましい心構えを身につけ、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てます。商業や情報を中心に参加型の授業を行っています。

○文化と教養系列
興味・関心に応じた学習をし、幅広い教養を身につけることを目標にしています。学校外からも講師を招いています。

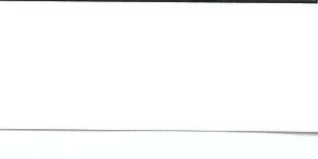
○電気技術系列
電気に関する基礎から応用までの知識と技術を学びます。

○住環境系列
快適で安全な住環境を作りだすための基本的な建築、インテリアの知識や技術を学びます。

○英数系列
4年制大学や短大、看護系専門学校などへの進学を目標にしています。

○P.T.A活動
本校のP.T.A活動は、P.T.A総会をはじめ、年間3回の行事を中心として活動を行っています。

○電気技術系列
電気に関する基礎から応用までの知識と技術を学びます。



人権啓発研修会

平成30年12月7日(金) ホテルアウイーナに於いて人権啓発研修会が開催されました。第1部では、「大阪とハンセン病問題」をテーマに、ハンセン病市民学会事務局長、外島保健院の歴史をのこす会事務局長の原田恵子先生と、ハンセン病問題を考えるネットワーク泉北事務局、外島保健院の歴史を残す会共同代表三宅美千子先生に講演して頂きました。

受付周りでのパネルの展示、原田恵子先生はハンセン病の説明、ハンセン病問題の歴史と現状、大阪にあったハンセン病療養所外島保健院のお話を、三宅美千子先生は大阪にあったハンセン病外島保健院、大阪とハンセン病ゆかりの地のお話をいただきました。

第2部では、「自転車の安全利用のために」事例から考える事故防止対策をテーマに、損害保険ジャパン日本興亜株式会社神戸支社法人第一支社支社長代理の奥田剛氏が講演されました。

多数のご参加ありがとうございました。次回の研修会にも多数のご参加をお願いします。

近高P連(和歌山大会)
令和元年7月6日(土) 第45回近畿地区高等学校PTA連合会大会が、和歌山県民文化会館において、開催されました。

近畿各府県市のPTA連合会から会員約1,000人、大阪府からは300人の参加が予定されています。

この大会では、「家庭での子供とのコミュニケーション」を大会テーマに掲げ、子どもとのコミュニケーションの在り方について考えます。

8月22日(木) 11時30分 受付
アトラクション
開会式・表彰式
分科会
8月23日(金) 8時30分 受付
記念講演
分科会報告
閉会式(12時35分終了予定)

第69回全国高等学校PTA連合会大会京都大会が令和元年8月、全国から約10,000人の会員の参加のもと、京都府において開催されます。

「Kyoから! 未来を拓く」を大会テーマに開催されます。

(要望書について)

平成30年11月9日付で提出した平成31年度「教育予算に係わる要望書」の回答につきましては、平成31年3月に「教育庁からの回答」を各校にメールでお送りさせていただきました。次の6項目の回答となっておりますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

- 一、個性を伸ばす高校教育の充実に関する事項
- 二、学校管理運営費に関する事項
- 三、施設・設備に関する事項
- 四、進路指導に関する事項
- 五、専門教育に関する事項
- 六、その他・PTA活動に関する事項

究集会 (事例発表)

大阪府立高等学校PTA

研究集会が開催されました。

平成31年2月1日(金)に、ホテルアウイーナ大阪において標記研究集会の事例発表が行われました。当日は、229名の参加のもと、今年度は特定のテーマを設けずに、各单位PTAで取り組んでいる特色ある活動事例を発表していただきました。各校の発表内容及び助言は次のとおりです。



第2の青春を 子ども達と一緒に

PTA会長 大島 一宏

大阪府立春日丘高等学校

1. 学校紹介
春日丘高校は、JR京都線・茨木駅から徒歩5分に所在しています。1911年に三島女子技芸学校として設立され、1948年に現在の春日丘高等学校となり、創立108年となる全日制・普通科の高校です。学校のモットーは、「自主・自律・自由」で、特に自由な校風として地域に知られています。生徒たちが自主的に活動をする雰囲気に合わせて、PTA活動も自由に自主的に行っています。

2. PTAの組織と活動
(1) 執行部
執行部は、会長1名、副会長2名、庶務幹事1名、会計幹事1名、会計監査2名からなり、年に6回、定期的に役員会を開いています。

(2) 学級委員と各種委員会
学級委員は、各学年、各クラスから2名ずつ選ばれ、合計48名からなります。新入生の保護者から学級委員を選出するのは、基本的に立候補で決まります。入学式後のPTA活動の紹介で、「PTA活動は春日丘高校に来る機会になります。先生方との交流も図れ、生徒さん達との交流も図れます。そして、PTA活動



に参加されることで、ご自身の第2の青春をお子さんと一緒に楽しめます。この第2の青春を楽しむためには、入学試験もありません。少しの勇気をもって、手を挙げて下さい。」と説明しています。

2. 3年生の学級委員については、進級後、クラスの担任を通じて決められることも多く、継続して3年間活動頂ける方も多くいます。

① 広報委員会
「広報紙「はるかぜ」」を年2回発行しており、生



徒が全力で取り組んだ体育祭、文化祭の報告等も掲載しています。子ども達の姿を間近で撮影したり、応援団長に取材するなど、まさに、子どもと一緒に汗を流し、楽しんでおられます。

② 文化厚生委員会
校内美化として花壇の植え替えや、例年80名ほどの保護者が参加する社会見学会の企画、立案、運営をしています。社会見学会では、校長先生、PTA担当の先生方との交流が図れ、保護者同士の交流のできる良い機会

③ 部活動後援委員会
盛んな部活動を応援するために、PTAとして文化祭でパーカーを開催しています。保護者の善意による品物の提供を受け、文化祭当日に、PTA学級委員の総力を結集して品物を販売し、部活動に必要な用具等の購入に活用して頂いています。

④ 学級委員会
各学年の学級委員長、副委員長の6名からなり、進路・人権・国際交流の研修会等への参加の連絡及び取りまとめをしています。また、学級懇談会での司会・進行、学年末には学年ごとにクラス担任との懇話会を開く段取りをつけています。担任の先生から生徒の様子なども聞く機会も多く、学校の様子をより深く知ることが出来ます。

3. 後援会との連携
後援会役員は同窓会役員とPTA役員から構成されており、PTAとしても一致団結して、加入率アップに取り組んでいます。近年の加入率は、2017年度が97%、2018年度が95%です。新入生の合格者説明会の折に、後援会の趣旨、活用例を説明したプリントを配布し、ご理解を得たうえで、一口5,000円として自主的なご支援をお願いしています。PTA役員、学級委員、生徒達にも加入活動に協力してもらっています。

4. まとめ
学校行事のほとんどが、生徒たちの自主的な取り組みによるものであり、PTAはほんの少しのお手伝いをさせていたいく程度で、子ども達と一緒に行事を楽しめ、子ども達と一緒に「感動」を得られています。PTA活動を通じて、我々保護者は第2の青春を楽しんでいます。

地域社会との関わり PTA活動報告

PTA会長 佐藤 はるか

大阪府立港南造形高等学校



【はじめに】
大阪府立港南造形高等学校は大阪市住之江区にある、美術、工芸、デザイン、造形教養の各分野を持つ総合造形科を設置している日本で唯一の高等学校です。第1学年の造形科目では、入学者全員に対して15種類ある専門領域科目

の創作活動に対応しており、専門領域科目の規模は日本一です。第2学年では、各生徒の希望に合わせて、第1学年で学習した15種類専門領域科目から3科目を選択し、より専門性を高めていきます。そして、第3学年では自分自身の専門科目を1つに絞り、1年間をかけて自分で行い、立案し、卒業制作を行います。

港南造形高校は3年間を通して自分自身の造形に対する適性をしっかりと見つけ、専門性を高めていくことができます。また、1つの専門分野だけでなく複数の分野に精通していることは、将来において大きな強みになっていくと思います。



【地域社会との関わり】
本校では、造形活動を通して、地域との関わりを持つことを大切にしています。地域連携を学校運営の大きな柱とし、企業や公的機関とのコラボレーションも盛んに行っています。地域の催物に参加して、似顔絵の制作や作品展を実施したり、パンフレットの挿絵や



グッズのキャラクターデザイン、ポスター制作などに協力しています。

【PTA活動報告】
PTAの主な活動は次のとおりです。

- 《生活保健委員会》
 - ・ 学校食卓試食会の開催
 - ・ 防災保健講習会の開催
- 《進路広報委員会》
 - ・ 校門前花壇の整備
 - ・ 卒業式前日の一斉清掃の実施
 - ・ 広報誌「港南」(年2回)の発行
 - ・ 全国美術系大学短期大学合同説明会の運営補助
 - ・ PTA社会見学の企画・実施
- 《PTA全体の活動》
 - ・ 体育祭でのドリントクサービスの実施
 - ・ 文化祭での喫茶コーナーおよびパーカーの運営

大阪府立高等学校PTA研

事例発表者

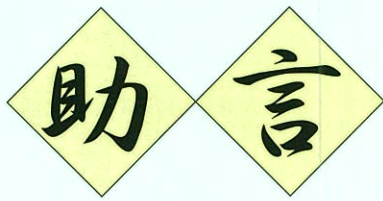
◇春日丘高校
PTA会長 大島 一宏 氏
校長 福留 明富 先生

◇港南造形高校
PTA会長 佐藤 はるか 氏
校長 仲谷 浩 先生

◇和泉総合高校
PTA副会長 花田 志津江 氏
校長 加納 由朗 先生

助言者

◇大阪府教育庁
市町村教育室地域教育振興課
首席社会教育主事
池嶋 伸晃 氏



地域教育振興課
首席社会教育主事
池嶋 伸晃

今回の研究会では、春日丘高等学校、港南造形高等学校、和泉総合高等学校、各校PTAの工夫を凝らした活動についてすばらしい発表をしていただき、取組みはそれぞれ違いますが、それぞれのPTAの皆様が学校の活動に非常に高い関心をもたれていること、学校とPTAが一緒に育もうという熱意が

ひしひしと発表の中から伝わってきました。春日丘高校PTAの発表では、子どもたちが自主的に活動をする雰囲気に合わせて、PTA活動も自由に自主的に取り組んでおられるのがよく伝わってきました。学級委員と3つの委員会が明確な目的を持って、しかも各委員会でPTAの方々が楽しみながら自分たちができることに取り組みができておられることが、P

TA活動への参加者増、そして次年度委員の立候補へとつながっているように感じました。港南造形高校PTAの発表では、美術系の専門高校ということ、PTAの方々が生徒たちの創作活動を応援しながら、役員と委員の方々が協力して花壇の植え替え、進路説明会、体育祭、文化祭などの取組みを行っていること、学校と

PTAが一緒になって、さまざまなきっかけづくりをされることで、子どもたちの人間性や社会性が養われているように感じました。和泉総合高校PTAの発表では、PTAが懸命に生徒の主体性を引き出すことに取り組みができておられることがよく伝わってきました。自分たちが協力できることを少しでも支援しようという国際交流や挨拶運

動に参画するとともに、体育祭・文化祭などの学校行事や地域でのボランティア活動に至るまで幅広く関わっておられ、生徒に寄り添ってPTAの皆さんが活動されることで、普段からその姿をみている子どもたちとの距離が近くなっているように感じました。

さて、PTA活動には2つの大きな目的があるとされています。「子どものすこやかな成長のため」という大前提のもと、「学校と一緒になって、子どもたちの教育環境をより良くしていく活動を行うこと」「保護者・教職員という立場の異なる両者が、同じ土俵での協働を通して互いに学びあうこと」の2つです。

「楽しく、やりがいがある」とともに、生徒のために必要と思われる活動であること、「将来の展望を持った取組みであること」「より多くの会員が関われること」の3つです。

今回、発表していた3校の各PTAは、それぞれ、これらの2つの目的、3つの要素をしっかりと押さえておられるように感じました。

PTAの皆様には、学校・家庭・地域のつなぎ役として、保護者と教職員が「生徒のために役立つこと」を考える組織として、そして、学校に対する最大の理解者・協力者として、それぞれのPTAの特徴を生かした活動に大きな期待をしております。これからも子どもたちのすこやかな成長をめざし、ご協力いただきますようお願いいたします。



大阪府立和泉総合高等学校

エンパワメントスクールに生まれかわって
生徒を主体としたPTA活動
地域と共に歩むボランティア活動
PTA副会長 花田 志津江

1 和泉総合高校の紹介
和泉総合高校は、工業高校(1963年創立)の伝統と総合高校(2005年改編)の特色を持ち、平成30年度よりエンパワメントスクールとなりまし

「エンパワメントスクール」とよばれるエンパワメントスクール特有の授業があり、正解が1つでない課題に取り組み、コミュニケーション力やチームワーク力を養います。

「くらしと保育」系列では、家庭科の科目を中心に保育・福祉・生活などの将来の職業につながる知識を身につけて専門分野への進学や就職につなげます。

2 PTA活動
4月(入学式) 5月(国際交流) 6月(体育祭(挨拶運動)) 11月(文化祭(はつがの祭り)) 12月(ものづくり) 2月(卒業式花植え) 3月(おそうじボランティア)

3 地域とともに歩むボランティア活動
我が校PTAをはじめ、生徒は、勉強も大切ですがいろいろなボランティア活動に参加し、自分が必要とされる大切さを学んでいます。

4 最後に
PTA、生徒の協働を通じ、いろいろなボランティア活動があることを知りました。また、今年度はたくさんの方々が起きた事で、改めてボランティア活動の重要性を考

「子どもたちのすこやかな成長のため」という大前提のもと、「学校と一緒になって、子どもたちの教育環境をより良くしていく活動を行うこと」「保護者・教職員という立場の異なる両者が、同じ土俵での協働を通して互いに学びあうこと」の2つです。

「楽しく、やりがいがある」とともに、生徒のために必要と思われる活動であること、「将来の展望を持った取組みであること」「より多くの会員が関われること」の3つです。

それぞれの特色を生かした授業をおこなっています。「ものづくり」系列では、実習を中心に専門的知識と技能を身につけ、資格にもチャレンジし工業系の進路をめざします。

「くらしと保育」系列では、家庭科の科目を中心に保育・福祉・生活などの将来の職業につながる知識を身につけて専門分野への進学や就職につなげます。

文化祭では、準備をおこなう前に、生徒会の生徒たちがPTAにどのようにな事をしたいかを中心に、今後のPTA活動について意見交換をおこないました。

「子どものすこやかな成長のため」という大前提のもと、「学校と一緒になって、子どもたちの教育環境をより良くしていく活動を行うこと」「保護者・教職員という立場の異なる両者が、同じ土俵での協働を通して互いに学びあうこと」の2つです。

「楽しく、やりがいがある」とともに、生徒のために必要と思われる活動であること、「将来の展望を持った取組みであること」「より多くの会員が関われること」の3つです。

「楽しく、やりがいがある」とともに、生徒のために必要と思われる活動であること、「将来の展望を持った取組みであること」「より多くの会員が関われること」の3つです。



また、PTAでは文化祭に向け、夏季休業中に手作り会を実施しています。文化祭のバザー販売用の制作を目的とした手作り会ですが、最終的には参加した多くの方は自分自身の趣味となつていくようです。この手作り会は、港南造形高校生徒の保護者の方は、ど

たでも好きな時間に参加できます。「織物教室」「サンゴや貝を使って雑貨作り」「ヒーリングキャンドル作り」「編み物教室」「編みぐるみ作り」など、多くの種類の手作り会が開催され、毎

年、文化祭では教室いっぱいに作品が並び、売れ行きも大盛況です。是非今年度の港南造形の文化祭にお越しください。

も織機を使用し、作品を作りたいという声が上ががり、サークルが発足しました。PTA文化講座今年度は板染体験を実施しました。

卒業生に送るコサージュ作り
ピンクのバラのブリザードフラワーを

制作し、素敵な卒業式になりました。

制作し、素敵な卒業式になりました。





豊中高等学校



本校は大正10年に府立第13中学校として誕生し、2021年には創立110周年を迎える伝統校です。

統合型授業等を通じて「しなやかで心折れない精神力」を育て、「国際社会を舞台に活躍する人材の育成」をめざしています。

PTA活動も活発で、1120名の生徒に対し150名を超える保護者がPTA委員に立候補して積極的に活動しています。

本校は吹田市千里丘陵の中心部、万博記念公園の環境の中にあります。

本校は昭和51年に100番目の大阪府立高等学校として迎えられた。『自律・自主・創造』の精神のもと、生徒一人ひとりの自己実現



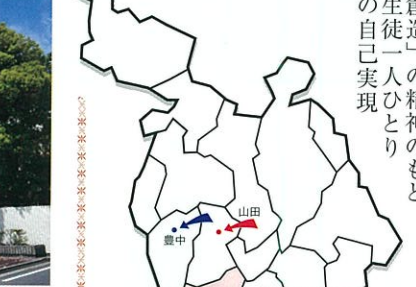
山田高等学校



育成に努めることを教育目標とし、学習活動だけでなく自主的活動にも熱心に取り組む「文武両道」の校風をもつ学校です。



布施北高等学校



本校は昭和53年(1978)大阪府の地に創立40周年を迎え、平成29年度(2017)には、大阪府で6番目の「エンパワメントスクール」として始動し、今年、3年目を迎えます。

本校は岸和田市の中心地にあり、明治34年に泉南高等学校として創立以来、岸和田高等学校を経て、西暦2000年に創立100周年を迎えた伝統ある学校です。

本校は昭和51年に100番目の大阪府立高等学校として迎えられた。『自律・自主・創造』の精神のもと、生徒一人ひとりの自己実現

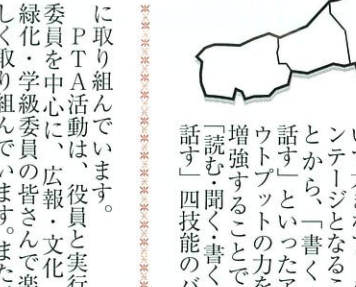


野崎高等学校

を最大限に支援しています。また、全ての生徒が安心して生活できるように、人権教育にも力を注いでいます。



和泉高等学校



和泉高校では、5教科(国・数・英・理・社)を中心とした学力を高め、それらを基に思考・判断し、自分の考えを発信できる能力を高めるための教育を進めています。

本校は岸和田市の中心地にあり、明治34年に泉南高等学校として創立以来、岸和田高等学校を経て、西暦2000年に創立100周年を迎えた伝統ある学校です。



和泉高等学校

大阪府立高等学校PTA協議会の団体補償制度「高校生総合補償制度」・「自転車総合補償制度」

今後の予定 (令和元年、令和2年)

入院見舞金給付状況 (平成31年3月31日現在)

入院見舞金給付状況 (平成31年3月31日現在) の詳細表

広報紙 コンクール結果 当協議会が募集しました広報紙コンクールに68校(昨年56校)の単位PTAからの応募をいただき、ありがとうございます。

新年度を迎え、各校PTAの皆様は新体制のもと、ご多忙な日々を送られていることと存じます。